

「全鍍連」 2024年 4月号 いきいき地域

全鍍連情報・国際委員 丸田 勝広 (旭精工(株) 代表取締役社長)

「長野県の田舎町」

長野県鍍金工業組合の旭精工の丸田と申します。今回のテーマが「いきいき地域」ということで地元の辰野町を紹介させていただければと思います。

辰野町は長野県の南部、伊那谷の最北端に位置し、日本列島のほぼ中心に当たります。(2018年9月に放送されたNHKの「チコちゃんに叱られる」において様々な条件から日本列島の中心と認定されました。)

町の特別シンボル「げんじ螢」、町の木「しだれ栗」、町の花「ふくじゅ草」であり、三方を山に囲まれ町の中心を天竜川が流れる自然豊かな町であります。

「げんじ螢」では6月初旬から中旬にかけて「信州辰野ほたる祭り」が開催されます。昨年は4年ぶりに通常開催され人口約1万8千人、10万匹のほたるの町に40万人の観光客が訪れました。週末ともなればほたるの観賞地松尾峡も入場制限をするほどでした。日本一と称されるひと晩に8千から9千匹のほたるが乱舞する幻想的な光をぜひご自分の目で見ていただければと思います。

「しだれ栗」では「子どもたちが楽に栗をとれるようにと弘法大師が枝を下げてくれた」と言い伝えられているしだれ栗の自生地は国の天然記念物であり、その姿は四季折々の変化に富み絶好の写真スポットであります。私のおすすめは雪化粧をした時の姿です。白と黒のコントラストが画になります。また、夏には多くの家族や友達同士でキャンプやバーベキューをして賑わっています。

「日本列島の中心」は大城山山頂の北に約1kmの所にあります。山頂付近までは車で行けますが後は歩きます。ハイキングをしながら日本列島の中心を目指すのも良いのではありませんか。

最後に今年は辰年です。自治体で「辰」の字が入るのは辰野町だけです。今年には辰野町の年と思い官民一体となり辰野町が発展していけたらと思っております。



写真提供 辰野町観光協会